

Vリグによる橋脚点検

使用頻度: 4回

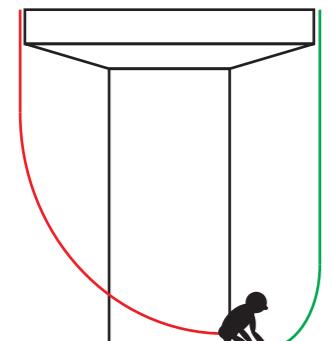
難易度: 2回

ロープアクセス技士レベル: 2~3

2本のロープを操って上下左右、自由自在に移動できるVリグ。一度の下降で広範囲にアプローチできるので橋脚、橋台など壁面の点検に有効です。Vリグを使用する際に注意が必要なのがロープと軀体の接触、ロープの擦過です。予めロープが擦れそうな場所を予想してロープガードを設置しましょう。

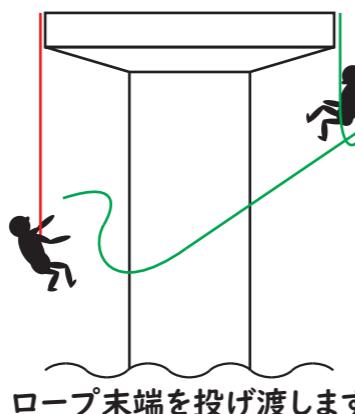
【2本目ロープの受け渡し方法例】

例① 陸上の橋脚



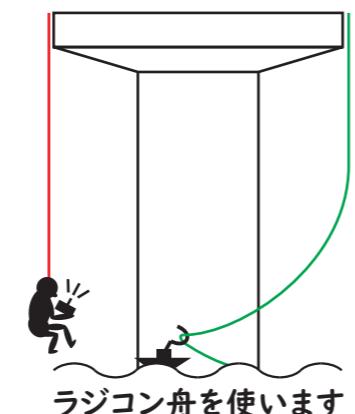
地面まで下降して拾います

例② 水上の橋脚(その1)



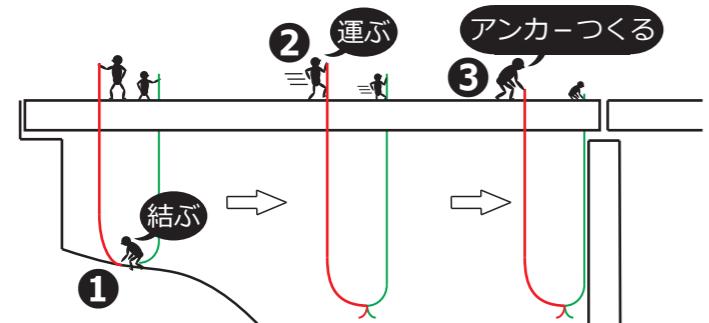
ロープ末端を投げ渡します

例③ 水上の橋脚(その2)



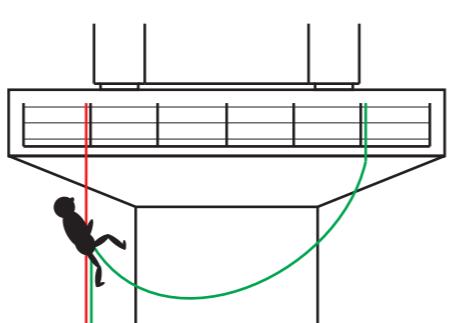
ラジコン舟を使います

例④ 水上の橋脚(その3)



①陸上で両ロープの末端を結び ②そのまま水上へ運搬 ③橋脚位置まできたらアンカーを作成します

例⑤ 梁部に検査路がある場合



あらかじめ両方のロープを下降器にセットして下降します

